

## 緊急時の炊飯方法伝授!

### 特色のある内容

清水学区自主防災会では、自主防災会本部役員の中で、アウトドアに通じた方がおられ、大地震を想定した訓練の中で鍋などがなくともキャンバスの布地等で炊飯ができる、緊急時の炊飯方法の講習を実施しました。

これは、清水自主防災会が現在、防災指導に使用しなくなったオイルパンを利用して、焼き出し訓練の一環として、焼き芋等緊急時の調理ができるかと考案した訓練です。

オイルパンに砂を敷き詰め、砂の中にキャンバス布地にくるんだ白米を入れて、砂地の上で薪を燃やすという方法で行われました。

同時に焼き芋、焼きとうもろこしも同砂地で調理しました。

講習は、仕込みと調理方法を紹介後、初期消火、応急手当訓練に参加してもらい、焼き上がった頃に再度集合してもらい希望者に試食してもらうという形をとりました。



給水・  
給食・  
訓練

### 特記事項

- 今回の総合防災訓練では、開始から小雨が降り、途中、降雨が激しくなったため、試食を行う時間は省略されたが、激しい降雨の中、訓練閉会後も、焼き芋等の出来上がりを待つ参加者がかなりあり、降雨がなければ、かなりの好評を博したものと思われます。